



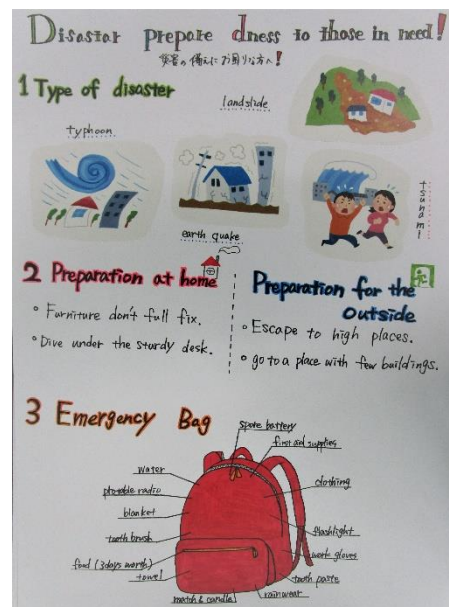
～地域へ発信～

〈地域に住む“みなさん”に知ってもらいたい!〉

3年生の生徒が英語の授業で防災について学習しました。その際、「外国の方がもし被災したら、どうすればいいのか、知ってるのかな?」という発言から、「地域に住んでいる方みなさんへ知らせることが必要だ」と意見がまとまり、ポスターを作る活動へ展開したそうです。

右の写真は、生徒自身が伝えたい内容を考え、英語で表現したものです。生徒が各グループで協力し約30枚のポスターを作成しました。

そして、地域の方へお知らせするために、支所やコミセンに協力いただき、掲示しました。掲示したポスターは日本語・英語・韓国語・中国語でかかれたもので、支所やコミセンへ行ったときには、是非みてください。



←河南コミュニティセンター

《効果的な掲示を考える代表6人の様子》



コロナ禍ですが、グローバルな世の中です。私たちの高積地域でも日本語以外を母国語にする方がおり、そこへ着目した高積中の生徒はあっぱれ!

地域へ告知するために、今回は支所やコミセンに協力いただきました。「家の壁にはってOK」という方はご連絡ください。これからも、子どもたちの頑張りを応援します。

高積中学校のHPからポスターが見ることができます。

<https://www.wakayama-wky.ed.jp/takatumi/>

高積中HP→



本会のモットーは【できることを、できるときに、できる人が】

